

お菓子屋だより

2013年4月20日発行

水まんじゅう6個入り
660円



水まんじゅうの季節がやって来ました。

ひんやり、つるり！

この食感が病み付きになって、毎年、「水まんじゅう」の時期が来るのを、楽しみにしてくださっている方がたくさんいらっしゃいます。独特の食感の秘密は、厳選された、くず粉と寒天です。最近では、でんぷんやタピオカ粉で作られた、粗悪な和菓子が増えましたが、清水では、良質な原料にこだわって、手間がかかっても、和菓子作りの本道を守り続けています。でも、清水は気取った高級店ではありません、本格派の和菓子作りを心がけながらも、値段はリーズナブルです。

今年も、伝統的な「こし餡」に加えて、「ずんだ」「金柑」「マンゴー」「さくら」など、いろんな味の水まんじゅうをご用意します。和菓子といえば、地味なイメージがありますが、カラフルでポップな水まんじゅうは、年々、若い方やお子様にも人気が高まっています。よ〜く冷やして、お召し上がりくださいね。



小っちゃい新人、入りました。

この春、大阪からやって来た新人・高島が、清水のスタッフに加わりました。小さいので、中学生の職場体験と間違われそうですが、先日、大阪の高校を卒業したばかりの、れっきとした18歳です。そんな高島、見た目はお子ちゃまですが、小学校2年の時から、実家のお菓子屋で和菓子作りを手伝っていたので、お菓子作りの経験は、けっこう長いようです。でも、手伝いと、本職は違います。しっかりと修業してもらいたいですね。



新人の高島です。
どうぞ、よろしく
お願いします。

まだ入店して日は浅いのですが、先輩たちの指導を受けながら、毎日熱心に、お菓子作りに奮闘しています。関西から、慣れない香川に来て、一人暮らしの高島。一生懸命な彼女をお店で見かけたら、温かい目で見守りながら、そっと応援してやってくださいね。





柏餅を食べて、親子で話しませんか？

かしわ餅に使っている柏の葉の由来をご存知ですか？
柏の葉は、新芽が出ないと、古い葉は落ちない事から、
子を守る親の気持ちを表していると言われています。
そのため、子孫繁栄の意味を込めて、
江戸中期の頃から
柏餅を食べることが風習になったそうです。
日本古来からの、イイお話ですね。



現代は、親子関係が難しくなっている時代だとよく言われています。
子供をほったらかしにする親がいる一方で、過干渉や過保護で、子供をダメにする親。
大人になっても親離れしない子供や、子供に依存してしまう親。
親子の問題は、コミュニケーション不足が問題だとも言われています。
どうか、親子でかしわ餅を一緒に食べながら、気軽にいろんな事を話し合ってみてくださいね。



もっと花を大切にします。

お菓子屋という商売は、
お客さんに気持ち良く来店いただける環境を作らなければいけないと思っています。
それなのに、この冬、清水は店の周りの花をすべて枯らしてしまいました。
忙しいことを理由に、まったく手入れをしていなかったからです。
こういう心がけでは、
ご来店くださるお客さんに対して、
本当に申し訳ない、と深く反省しました。



そこで、スタッフ一同、心を入れ替えて「これからは、花の手入れをまめにしよう」と話し合い、
すべての花を植え替えて、みんなで、花をもっと大切にすることを確認しました。
でも、店主以下、意志の弱いスタッフが集まっているのが清水です、
夏が来たら、たぶん、また枯らしてしまいそうな予感があります。
ご来店の際、店の周りの花が枯れていたら、厳しく注意をしてくださいね。



こどもの日をお忘れなく。

年々、年を追うごとに盛り上がっている「ひなまつり」と「母の日」。
それなのに、「こどもの日」と「父の日」は、年々淋しくなっています。
どうやら、男の子は甘い物を欲しがらないと思っている方が多いようですね。
また、子供の日がゴールデンウィーク最終日という事もあり、
遊び過ぎてお金も使ったから、
うやむやにしてしまおうという風潮もあるようです。
お父さん、お母さん、おじいさん、おばあさん、
子供の日を、ないがしろにははいけませんよ。
男の子だって、お菓子が食べたいんです。

男の子だって、子供の日にはケーキを買ってほしいんです。
いくら大きな鯉のぼりを飾ってくれても、鯉のぼりは食べられないから、不満なんです。
将来、立派な男性に育ててほしいのならば、ぜひ、子供の日にはケーキを予約してください。
シャイな男の子は、うわべは喜ばないかもしれませんが、内心は、きっと感謝してくれると思いますよ。
男の子が、すくすく育ってくれるようにと願いを込めて、一所懸命お作りさせていただきます。



本当に花粉症なのか？

花粉症の方にとって、2月中から4月までは、憂鬱な季節だと思います。
 当店のスタッフ瀬野も、この時期になると、目をショボショボさせて、鼻もグスグスイわせています。
 でも、瀬野の場合は、花粉症である事を、完全に悪用しています。
 失敗したり間違えたりすると、反省をせずに、すべて花粉症のせいにするという荒業をやっているのです。
 だから、清水のスタッフは、誰も瀬野の花粉症に同情しません。
 しかもこの男は、花粉が飛ばなくなった時期にも、花粉症のふりをして、失敗をごまかす悪人です。
 花粉症でお悩みの方、瀬野のように、ふてぶてしく生きてみてはいかがでしょう？

へへへ……、花粉症です

スタッフ・瀬野

中学時代の謎

誰にでも、恥ずかしい過去や失敗談があると思います。
 でも、時が過ぎれば、笑い話として話してしまうのが普通だと思います。
 それなのに、スタッフの饗庭は、「私の中学時代は黒歴史」と言って、自分の中学時代の事を一切話そうとしません。
 それほど隠そうとする過去って、いったい何なのか？
 饗庭の中学時代を知る方がいらっしゃいましたら、こっそりと教えてくださいね。

謎なのよ
 誰も知らない
 私の中学時代は、
 フフフフ……。

スタッフ・饗庭

母の日も、お忘れなく！

先ほど、「こどもの日をお忘れなく」と申し上げましたが、
 どのご家庭でも、一番忘れるとマズイのが母の日なのではないでしょうか？
 お母さんを怒らすと、大変な事になりますよね？
 でも、お母さんを喜ばせると、すっごく家庭円満なのではありませんか？
 みなさん、今年の母の日は、
 5月12日です。
 「そんなの絶対忘れないよ」と
 思っている方。
 もしも忘れて、大変なことですよ。

母の日ケーキ
 3000円



母の日ロール
 1800円

悪いことは申しません。この記事を読んだら、すぐに母の日のケーキをご予約してください。
 そうすれば、うっかり忘れて、家族が大波乱になるピンチが防げます。
 今年は、「母の日ケーキ」に加えて、「母の日ロール」もご用意しています。
 そのほか、母の日用の焼き菓子ギフトも取り揃えていますので、
 実家のお母さんにも、ぜひ忘れずに、贈ってくださいね。

おばちゃんになってしまいました。

先日、販売スタッフの清水の妹さんに、赤ちゃんが生まれました。
 かわいい姪の「ゆなちゃん」です。

販売スタッフ・清水

どうせ、
 おばちゃんです
 よ〜〜だ

とっておめでたくて、嬉しい事なのですが、
 これによって、清水は「おばちゃん」確定です。
 おばちゃんと呼ばれる事に抵抗を感じながらも、
 ゆなちゃんの事が可愛くて仕方がない清水。
 とっても複雑な心境で、嬉しいけど、淋しい気持ちもあるようです。
 でも、姪ができたことで、これまで以上に接客に深みが出るかもしれません。
 おばちゃんになった清水に、今後の期待が高まりますね。

みんなのアイドル・ゆなちゃん

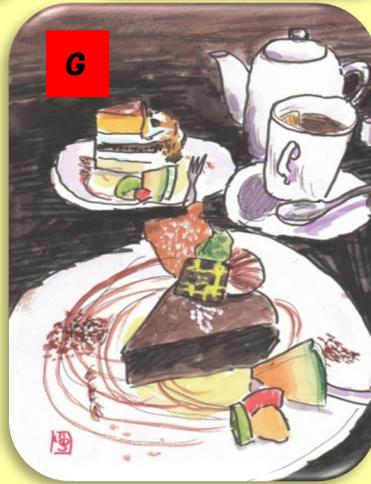
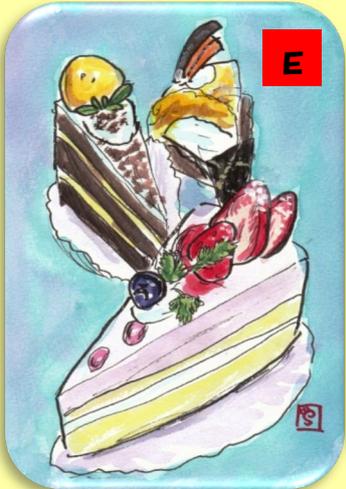
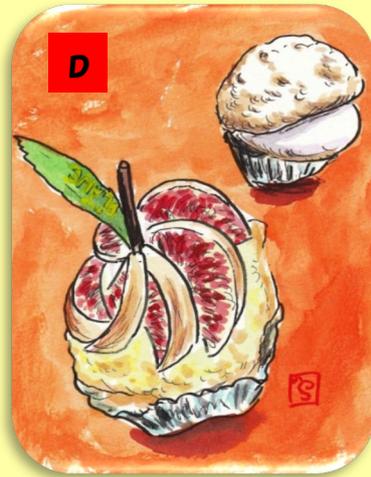


今月のプレゼントクイズです。

今月も、抽選で20名様に、
当店の商品券500円をプレゼントいたします。
それでは問題です。
下に、いろんなお店のケーキの絵が8枚あります。
その中に、清水のこどもの日の上生菓子が1枚あります。
さて、その絵はどれでしょう？
A～Hのアルファベットでお答えください。

クイズの答えは、同封した商品券の裏にお書きください。
商品券を郵送しますので、住所氏名も忘れずにお書きください。
お買い物際に、スタッフにお渡しいただければ、
割引きと同時に、プレゼントクイズにもご応募いただけます。
締め切りは、5月20日。
当選発表は、発送にかえさせていただきます。
(ヒント・一枚だけある和菓子がそうです。)

鯉のぼりと武者の和菓子を見つけてください(ね)



編集後記

この「お菓子屋だより」は、当店ポイントカード会員の方で、
高ポイント獲得の方に、お送りさせていただいています。

さて、先日、三豊市の人口動向予想の結果が発表になりました。
これからどんどん人口が減り続け、
20年後には、全人口の約3割にあたる2万人の人口が減るそうです。
香川県全体でも、22万人減少して、100万人いた人口が、77万人になるのだとか。
こういう淋しくなる時代、お菓子屋にできることは、
ほんの少しでも、楽しい時間を提供させていただくことだと思います。
地域で百年以上商売を続けさせていただいている店としての使命を、ますます感じながら、
これからも地域の方のためのお菓子屋であり続けたいと
強く、強く、願っています。
いつも、清水菓子舗にご愛顧をいただき、
本当にありがとうございます。

清水菓子舗三代目店主 清水洋之

SHIMIZU
CONFECTIONERY

清水菓子舗

香川県三豊市高瀬町新名652-1

【TEL】0875-72-5225

【営業時間】9:00～19:30

【定休日】木曜日(祝祭日の場合は営業)

<http://www.shimizu-kashiho.jp/>